



HPはこちら

# 東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合  
発行者 情報宣伝部  
2025年 3月2日 No.851

## 2025 春闘シリーズ②

## 中長期的にも持続的成長が可能！

### 【第1回春闘交渉における経営側の現状認識】

◎「変革 2027」が想定した人口減少などに加え、今後、金利などの環境の変化が想定されるなど、当社を取り巻く厳しい経営環境に変わりはないことをあらためて認識する必要がある

## 経営側が想定した経営環境は、今やポジティブに変化している！

### ★日本の生産年齢人口が減少する中、外国人労働者が増加！

厚生労働省が1月31日に発表した「外国人雇用状況」によれば、日本における外国人労働者数（2024年10月末時点）は230万2,587人となり、過去最高を更新しました。前年比では12.4%増、25万3,912人増加し、外国人を雇用する事業所数も過去最多を記録しています。

日本の生産年齢人口が減少傾向にある中、各企業における人手不足が続いていることから、今後さらに外国人労働者が増える可能性が高いといわれています。

### ★高年齢労働者が増加中！ 65歳以上の就業者数は過去最高を更新！

総務省が2024年9月16日に発表した「65歳以上の高齢者に関する統計」によれば、2023年における65歳以上の就業者数は、2022年に比べて2万人増の914万人となりました。20年連続で増加し、過去最多を更新しています。

高齢者の就業率は25.2%と、65歳から69歳に限れば52%と2人に1人が働いている計算になります。

### ★訪日外国人数は過去最高を更新中！ インバウンドの勢いは止まらず！

日本政府観光局が1月に発表した「2024年の訪日外国人数（推計値）」は、前年比47.1%増の3,686万9,900人となりました。コロナ前の2019年（約3,188万人）を約500万人も上回り、過去最多を更新しました。

また、2月19日に発表した「2025年1月の訪日外国人数（推計値）」は、2024年同月比40.6%増の378万1,200人となり、単月の過去最高を更新しています。

## 経営側は「経営環境が厳しい」ことを主張しているが

## 右肩上がりの成長を見込む「2028年3月期の収益目標」は変更していない！

<連結決算>	2025年3月期 業績予想	2028年3月期 目標
営業収益	2兆8,520億円	3兆2,760億円
運輸	1兆9,350億円	2兆190億円
営業利益	3,700億円	4,100億円